



学校教育目標

校報

# 緑が丘

生き生きとしたみどりの子

盛岡市立緑が丘小学校

令和6年9月20日(金)

第26号(文責 和美智教)

ホームページの「みどりの子ダイアリー」で、子供の様子をご覧ください。



## 心と心がつながった教育実習

9月20日(金)、約1か月間の教育実習が終わりました。

子供は、業間、昼休み、たくさん遊びました。

子供は、実習生の発問に、一生懸命考えていました。

実習と関わっている子供は、いつも笑顔でした。

子供は、この実習を通して、実習生のために一生懸命考えることで成長することができました。

実習生も、大好きな子供のために頑張ることで、教師として成長することができました。

学級でのお別れ会、子供と実習生が、自分の思いを精一杯伝えていました。

子供は、心から実習生との別れを悲しんでいました。

人生には、別れがつきものです。

思いをしっかり伝えたことにより、子供も実習生も、次の目標に進んでいくことができると思います。



## さらに「子供が主役の運動会」

教育実習が終わり、来週から、運動会の探究が本格化します。

今年度の運動会は、これまで以上に、「子供が主役の運動会」になります。

「子供が主役運動会」になり、昨年度から変更する点がございます。

### ① スタート位置、ゴール位置が変わる

これまでの徒競走では、本部席と来賓席を通り、その先がゴールになっておりました。

今年度は、3～6年生の徒競走では、本部席・来賓席付近をスタートし、子供の応援席前がゴールになります。応援席前をゴールとすることで、子供がゴールの瞬間を見ることができるようになります。そのことで、応援の熱も入るのではないかと考えています。

1～2年生の徒競走は、トラックの中央にコースをつくります。

そのため、昨年度まで作っていたカメラ席がなくなります。保護者の皆様には、様々な場所で子供を応援していただければと思います。「子供が主役の運動会」を実現するための変更になりますので、ご理解いただけるとありがたいです。

また、団体競技においても、子供が見て応援するというのを大事にしたコース設定をしていきたいと考えております。

### ② 真似をするのではなく、自分でつくる

表現においては、指揮台の方を見て表現することが多くありました。

低学年においては、指揮台の先生を見て、真似をしながら踊ることもありました。

今年度の運動会では、探究的に学年やグループ、一人一人が表現をつくることを目指していきます。子供がつくる表現に合わせた隊形になります。詳しくは、学年通信でお知らせします。